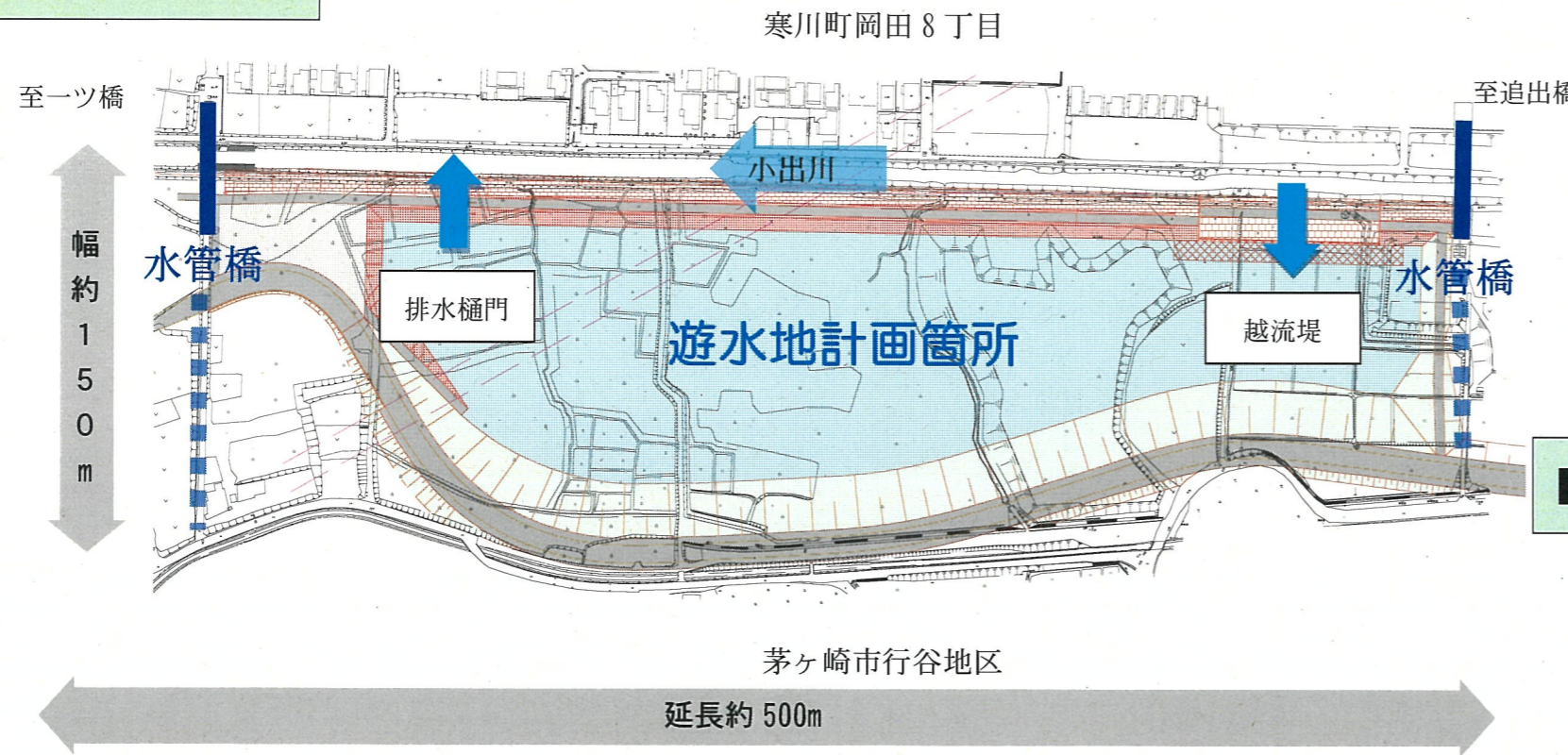


小出川遊水地整備計画（案）

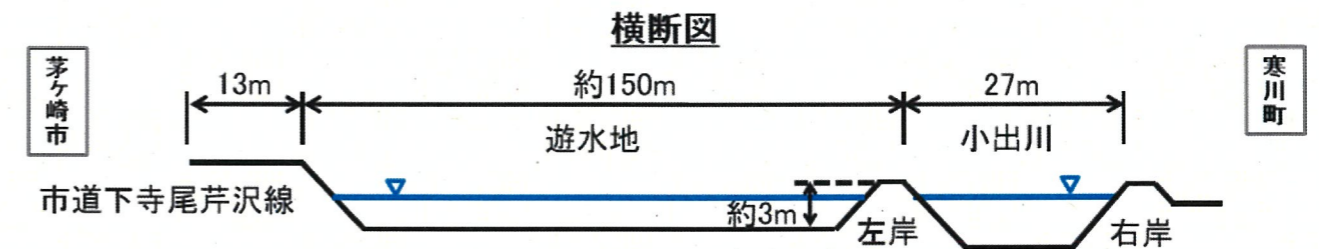
■ 計画平面図



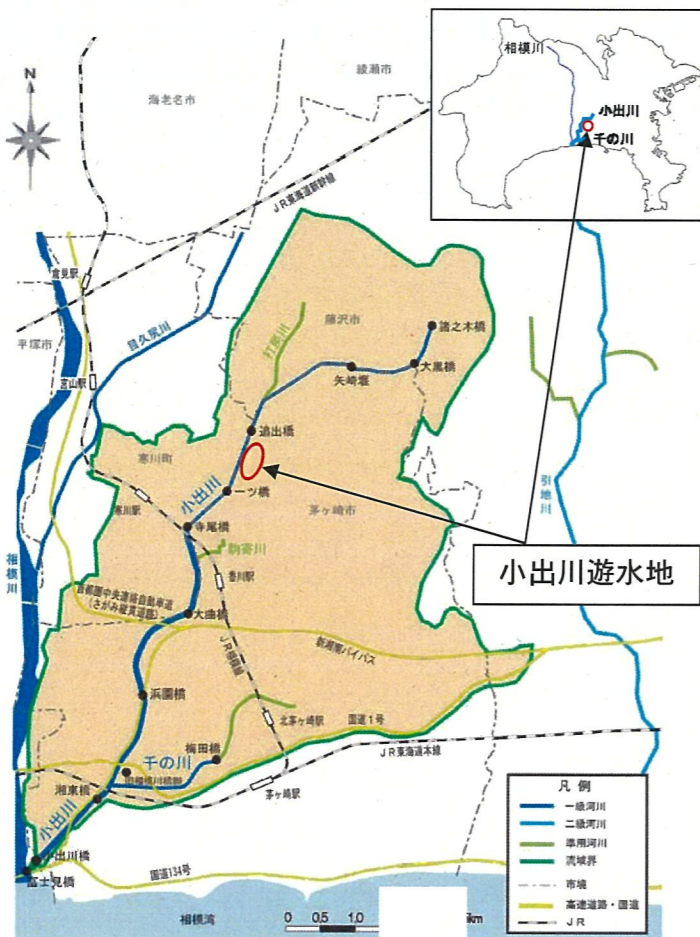
一級河川小出川においては、時間雨量50mmの降雨に対応できる河川整備を目標に、河道拡幅や掘削からなる河川改修の実施とともに、新規の洪水調節施設の整備が計画に位置付けられています。

当該洪水調節施設は、茅ヶ崎市行谷地区に整備されることとなっており、面積約5.5ha、貯留量約8.2万 m^3 （洪水調節量20 m^3/s ）の規模の遊水地として、整備を進めています。

■ 計画標準断面（模式図）



■ 位置図



■ 事業概要

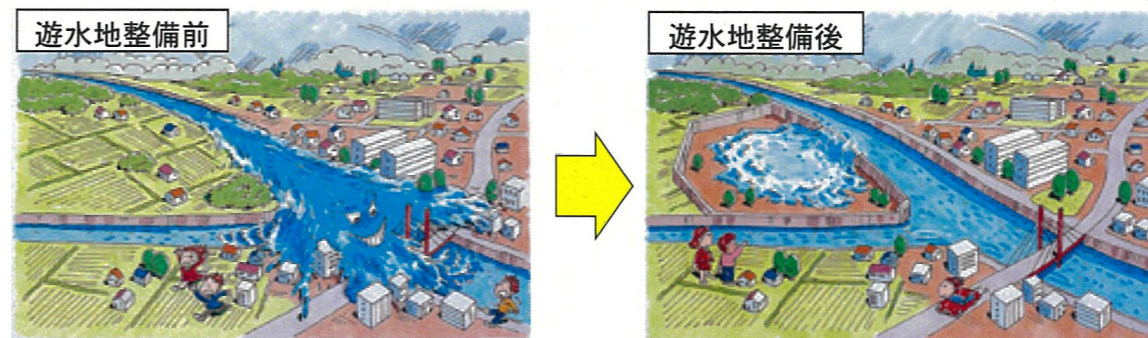
事業名：河川改修事業
 河川名：一級河川小出川
 事業箇所：茅ヶ崎市行谷地先他
 事業年度：令和3年度～
 （用地買収）

遊水地概要

面積：約5.5ha
 貯留量：約8.2万 m^3
 洪水調節量：20 m^3/s

■ 遊水地の役割

大雨が降ると、多量の雨水が短時間に川に流れ込みます。このため、遊水地をつくり、その中に洪水を一時的に貯めることで、下流に洪水が一気に流れ出すことを防ぎます。



【参考】
 大庭遊水地の平常時と洪水時の状況
 - 平成22年12月3日洪水 -

